

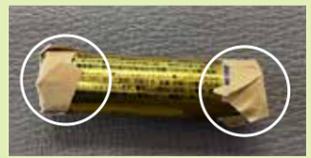
ごみ収集車の火災の原因に！ 電池類を捨てる際の 分別方法に要注意

近年、ごみ処理施設やごみ収集車の火災の発生が全国的に増えてきています。原因としては、ごみとして出された電池類が可燃ごみに混入し、ごみ収集車が巻き込んで発火するケースと、電池類の端子部分が他の金属や電池と接触しショートして発火するケースとなっています。

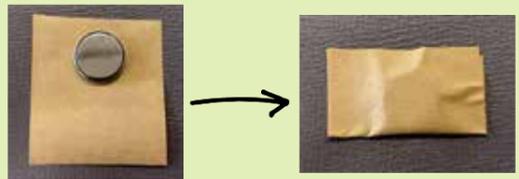
このため、電池類を外して捨てる際には下記のとおり分別収集と絶縁処理を徹底したうえで排出するように、火災リスク低減のため周知させていただきますのでご理解ご協力をお願いいたします。

電池が取り外せる場合

ビンなどの日に電池類を本体より取り外し、端子部分をセロハンテープやガムテープで覆うなど絶縁処置をし、透明のビニール袋に入れて指定のコンテナに入れてください。



乾電池はプラス極とマイナス極をテープで覆いましょう。



ボタン電池は全体をテープで覆いましょう。

電池が取り外せない場合

金物類の日に本体ごと町指定ごみ袋に入れて出してください。

分別対象となる電池類

アルカリ・マンガン乾電池 ボタン電池 リチウム電池 モバイルバッテリー



小型充電式電池（ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池）



なお、バイク・自動車用バッテリーなどの鉛蓄電池は対象外になりますのでご注意ください。

【お問い合わせ先】環境水道課 ☎ 22-3119



ALT 退任のあいさつ



キャサリン・マザーズ
KATHRYN ALEXANDRA MATHERS
(令和3年度着任)

四万十町で過ごした2年間、私はとても幸せでした。四万十町では、たくさんの優しい人たちに会いました。一緒に仕事ができ良かったです。私にしてくださったことに心から感謝しています。

たくさんのすてきな思い出をつくることができました。あなたたちの笑顔が私を毎日幸せにしてくれました。これから私はイギリスに帰ります。イギリスに帰っても四万十町のことを絶対に忘れません。四万十町に来ることができて、本当に幸せでした。またいつか、どこかで会いましょう。

最後になりましたが、四万十町の小学生と中学生のみんなが、それぞれの将来の夢に向かって頑張ることを期待しています。ありがとうございました。



皆さん、こんにちは。私はキャリアーピューです。四万十町でALTとして5年間過ごしました。私は四万十町に2018年に来ましたが、まだコロナが流行する前でした。私が高知県そして四万十町を選んだのは、日本の田舎の生活を経験したかったからです。ここに来て良かったと思っています。四万十町での日々の合間に、四国の美しい自然を楽しみ、多くの庭園や寺院を訪れることができました。車で四国八十八か所の霊場めぐりもしました。春は花、秋には紅葉を楽しみました。コロナにより多くのイベントがキャンセルになりましたが、それでも米こめフェスタや水車亭のイルミネーションなどを楽しむことができました。



キャリアー・ピュー
CARRIE LEE PUGH
(平成30年度着任)

四万十町を離れることは、とてもさびしいことです。たくさんの方を懐かしく思い出すことでしょうか。一番懐かしく思うのは食べ物で、特に四万十ポークやしょうがを懐かしむと思います。四万十町に来て、本当に感謝しています。いつかまた、四万十町を訪れたいと思っています。私にとっても親切に接して下さってありがとうございました。

最後に、私の大切な生徒さんたちへのメッセージです。これからも一生懸命勉強してください。いつかあなたたちが私を訪ねてアメリカに来る日を楽しみにしています。



レベッカ・ニシダ
REBEKAH MARI NISHIDA
(令和3年度着任)

こんにちは、レベッカニシダです。2年間、四万十町で過ごしました。8月にアメリカに帰ります。四万十町でたくさんの思い出ができました。お休みの日には、金太郎夜市やイルミネーションを見に行きました。英語の授業では、いろいろなゲームをして、楽しかったです。

また、学校の皆さんからは日本語を学びました。四万十町に来て良かったです。いい経験ができました。ここでの思い出は一生忘れません。皆さん、どうぞお元気でいてください。2年間お世話になりました。本当にありがとうございました。

